

JSW Scar Scale 2011(ケロイド・肥厚性瘢痕 分類・評価表 2011)

分類(グレード判定、治療指針決定用)			評価(治療効果判定、経過観察用)			
1. 人種	黒色系人種	2	硬結	0:なし   1:軽度   2:中等度   3:高度		
	その他	1				
	白色系人種	0				
2. 家族性	あり	1	隆起	図5参照 0:なし   1:軽度   2:中等度   3:高度		
	なし	0				
3. 数	多発	2	瘢痕の赤さ	図6参照 0:なし   1:軽度   2:中等度   3:高度		
	単発	0				
4. 部位	前胸部, 肩-肩甲部, 恥骨上部	2	0:なし   1:軽度   2:中等度   3:高度			
	その他	0				
5. 発症年齢	0歳-30歳	2	周囲発赤浸潤	図7参照 0:なし   1:軽度   2:中等度   3:高度		
	31歳-60歳	1				
	61歳-	0				
6. 原因	不明もしくは微細な傷(ざ瘡や虫刺され)	3	自発痛・圧痛	0:なし   1:軽度   2:中等度   3:高度		
	手術を含むある程度の大きさの傷	0				
7. 大きさ(最大径×最小径cm <sup>2</sup> )	20cm <sup>2</sup> 以上	1	掻痒	0:なし   1:軽度   2:中等度   3:高度		
	20cm <sup>2</sup> 未満	0				
8. 垂直増大傾向(隆起) 図1参照	あり	2	合計 0点-18点			
	なし	0				
9. 水平拡大傾向 図2参照	あり	3	備考 軽度:症状が面積の1/3以下にあるもの、または症状が間欠的なもの 高度:症状がほぼ全体にあるもの、または症状が持続するもの 中等度:軽度でも高度でもないもの			
	なし	0				
10. 形状 図3参照	不整形あり	3				
	その他	0				
11. 周囲発赤浸潤 図4参照	あり	2				
	なし	0				
12. 自覚症状(疼痛・掻痒など)	常にあり	2				
	間欠的	1				
	なし	0				
合計 0点-25点						

参考

0点-5点 正常瘢痕的性質  
5点-15点 肥厚性瘢痕的性質  
15点-25点 ケロイド的性質

- \* 判定は初診時に行う  
(すでに治療が行われている場合、問診を参考にし、治療前の症状を可能な限り評価する)
- \* 範囲の大きいものでは、症状が最も強い部分を評価する
- \* 複数あるものでは、それぞれにつき、4-12を個別に評価する(1-3は共通)

小川令, 赤石諭史, 秋田定伯, 土佐泰祥, 山脇聖子, 岡部圭介, 長尾宗朝, 山本純; 瘢痕・ケロイド治療研究会 ケロイド・肥厚性瘢痕 分類・評価ワーキンググループ. JSW Scar Scale. Available online at: <http://www.scar-keloid.com/index.html>

図1 垂直増大傾向(隆起)



あり



あり



なし

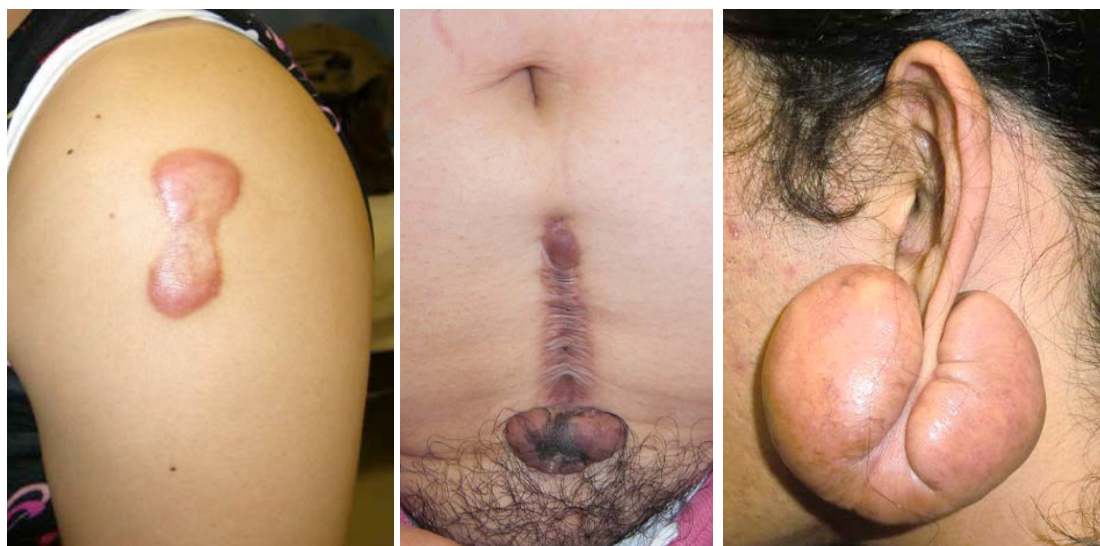
図2 水平拡大傾向



あり

なし

図3 形状



不整形あり



不整形なし

図4 周囲発赤浸潤



あり



なし



図5 隆起



高度



軽度



中等度



なし

図6 腫瘍の赤み



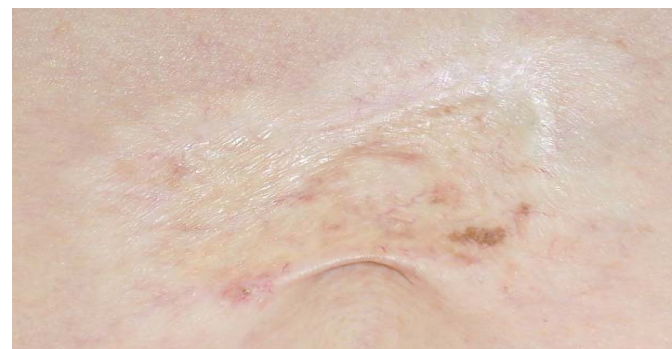
高度



軽度



中等度



なし

図7 周囲発赤浸潤



高度



軽度



中等度



なし